



リチウムイオン電池について



○リチウムイオン電池が原因の火災が増加しています

近年リチウムイオン電池（バッテリー等の充電式蓄電池及びこれを搭載した製品）から出火した火災が急増しており、製品別ではモバイルバッテリーからの出火件数の増加が顕著に見られます。



『リチウムイオン蓄電池からの火災に対する注意喚起について』
《写真》総務省消防庁

○リチウムイオン電池を安全に使用するためのポイント

- ・ 強い衝撃や圧力を加えない。
- ・ 高温になる場所では使用・保管しない。
- ・ 充電は安全な場所で、なるべく起きているときに行う。
- ・ 異常を感じたら使用を中止する。
- ・ 発火した時は安全を確保し、できれば大量の水で消火する。
- ・ 公共交通機関では、持ち込みルールを守る。



○リチウムイオン電池の処理方法について

リチウムイオン電池は、衝撃や圧力で発火する危険があります。適切に処理されないことによって、ゴミ収集車や処理施設の火災や事故の原因になることがあります。



『ゴミ袋内の充電式電池から出火した事例』
(東京消防庁 HP より引用)

阿久根市内および長島町近郊では以下の場所でリチウムイオン電池などの「小型充電式電池リサイクルボックス」が設置されています。

阿久根市役所

- ・環境水産課 (阿久根市鶴見町 200 番地)
- ・三笠支所 (阿久根市脇本 7363 番地)
- ・大川出張所 (阿久根市大川 8211 番地 1)

北薩広域行政事務組合リサイクルセンター

(出水市野田町上名 6499 番地)

長島町役場

- ・介護環境課 (長島町鷹巣 1875 番地 1)
- ・指江支所 (長島町指江 787 番地)



詳しくは

『阿久根市ホームページ』

『広報ながしま』をご覧ください



(阿久根市ホームページ)



(広報ながしま)